



岩手の会場は広々として、パレードの際も思いっきりわらじを回転させることができ、爽快でした。盛岡スタッフの皆さんの素晴らしい運営により、我々も安心して参加をさせていただいたことに感謝いたします。

絆まつり2018 参加者のコメント♪

福島わらじまつり実行委員会 企画検討委員長 小口直孝

昭和45年から始まった福島わらじまつりも今年で49回目を迎えました。大わらじパレードのほかに、伝統のわらじ音頭に合わせて踊る「わらじおどり」や、わらじを担いでタイムを競う「わらじ競走」、わらじ音頭の曲をレゲ

工調にアレンジして踊る「ダンシングソーダナイト」など、若者に好評な演目もありますので、50回目を記念する来年は福島での開催に向け、地元青年団体とも協力し、さらなるまつり改革へ取り掛かっていきたいですね。運営自体も若返り化を目指していきます。

長さ12mにもなる日本一の大わらじを担いで練り歩く大わらじパレードは圧巻です。来年も元氣よく声をあげ、観客の方と一緒に会場を盛り上げます。

